

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	チームもんじゅ
住 所	山口県下関市山の田東町 3 - 6
電話番号	0 8 3 - 2 5 0 - 7 2 2 2

事業所番号	3513101927
管理者名	高橋 淳子
対象年度	令和 6 年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容>

活動場所：チームもんじゅ A 型事業所

実施日程：令和 6 年 1 1 月 1 6 日

実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要：
ミスを起こした時の改善策の提示と今後の取り組みについての研修会。

参加人数：利用者 5 名・企業担当 1 名・職員 3 名

<目的>

利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい：

仕事に対する責任感・協調性・技術の向上・達成感を学ぶ。

利用者にとってのメリット：小さなミスでも企業に迷惑が掛かる事を知り、改めて確認の重要性を知る事が出来た。

<成果>

実施した結果：職員からの指示だけではなく、自分自身で考えるようになった。

得られた成果：ミスを起こさない様に努力する姿が見えてきた。

課題点：研修直後は一時的にミスも減り、仕事に対する意識も高いが継続してこの状態を保つことが容易ではない為、定期的な研修会を必要とする。



連携先の企業や事業所等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価：

いつも弊社事業に多大なる貢献をいただき、誠にありがとうございます。感謝しかありません。

今後、弊社事業拡大に向け、更に利用者が成長することを切に願っております。そのためにも今回の研修を実施しました。利用者個々の仕事に対する目標の設定（3カ月・半年・1年）をし、現状を明確化し、目標と現状の成長余地を明確化にすることを目的としました。

・目標に対しての現状を明確にする⇒「今できていること、できていないこと」

・目標を達成する上で、どのような成長余地があるかを明確にする⇒「目標を達成させる上で何が必要か？」

・目標に向けて、今から始めること（意識・行動）を明確にする⇒「目標に向けて何から取り組むか？」

各利用者が目標を持って取り組み達成していくことで、利用者および弊社の双方が幸せになると思います。今後ともよろしくお願いいたします。

今後の連携強化に向けた課題：

チームもんじゅに対して、必要な情報提供や要望をヒアリングし、利用者個々の強みを発掘し、適材適所で活躍できる生産性の高い利用者となるよう連携を強化していきたいと思っています。

連携先企業（担当者）

株式会社メディカルテnder（岸田部長）

利用者からの意見・評価

参加した利用者からの意見・評価：

・社会人としての責任の重さを知った。

・気を付ける点と改善点が分かった。